

志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会 第１３回検討会の開催状況について

１ 第１３回検討会の開催状況

（１）検討会の内容・議事要旨

令和５年３月２７日（月）午後６時１５分より、グリーンカレッジホールにて第１３回検討会を開催した。

《議題》

１ 会長あいさつ

２ 検討事項

（１）第１回ＰＴＡ作業部会の報告について

第１回のＰＴＡ作業部会の報告及び小中一貫型学校におけるＰＴＡの組織体制等に関する考え方の説明等を行った。

検討の結果、現在の考え方としては、小中一貫型学校においても、志村小と志村四中のＰＴＡ組織を別々に運営し、必要に応じて連携していく方向性とした。

※別紙１：検討会資料１「第１回 ＰＴＡ作業部会の報告について」

３ 報告事項

（１）基本設計（案）の説明会の報告について

「志村小学校・志村第四中学校の小中一貫型学校改築計画説明会」の開催について報告し、説明会での意見を反映した最新の検討図面の説明を行った。

【説明会開催実績】

開催月日	開催時間	開催場所	参加者数
令和５年３月７日（火）	１８時３０分～２０時００分	志村小学校体育館	２１人
令和５年３月９日（木）	１８時３０分～２０時００分	志村第四中学校体育館	２０人
令和５年３月１１日（土）	１４時００分～１５時３０分	グリーンカレッジホール３Ｆ 教室１	３０人

※別紙２：検討会資料２「基本設計（案）説明会資料」・「最新検討図面」

2 これまでの検討会開催経過

回	開催月日	内容
第1回	令和3年2月4日	<ul style="list-style-type: none"> ●会の委員、会則、運営について、会長の選出 ●協議会意見書の内容確認 ●検討会の検討スケジュール ●跡地活用に関する報告事項
第2回	令和3年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ●検討会と作業部会の運営について ●説明会及び意見募集の概要と意見・質問について <p>※緊急事態宣言再発令に伴い、書面開催とした。</p>
第3回	令和3年7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回検討会（書面開催）の報告 ●第1回・第2回 通学区域・通学路作業部会の報告 ●跡地活用に関する報告
第4回	令和3年10月8日	<ul style="list-style-type: none"> ●基本構想・基本計画の策定について ●第3回通学区域・通学路作業部会の報告について ●学校の伝統・歴史の保存について
第5回	令和3年12月13日	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回学校名・校歌・校章作業部会の報告について ●第4回通学区域・通学路作業部会の報告について ●学校の伝統・歴史の保存について ●基本構想・基本計画の策定に伴う意見聴取について
第6回	令和4年2月21日	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回学校名・校歌・校章作業部会の報告について ●志村小学校の跡地活用に関する報告事項 ●改築だより（第1号）について
第7回	令和4年4月26日	<ul style="list-style-type: none"> ●第3回学校名・校歌・校章作業部会の報告について ●志村小学校の跡地活用に関する報告事項 ●学校の伝統・歴史の保存について ●基本構想・基本計画に関する地域提言書（案）について
第8回	令和4年5月17日	<ul style="list-style-type: none"> ●基本構想・基本計画に関する地域提言書について ●基本構想・基本計画報告書（案）について ●基本構想・基本計画報告書（案）の説明会について
第9回	令和4年7月26日	<ul style="list-style-type: none"> ●第5回通学区域・通学路作業部会の報告について ●第4回学校名・校歌・校章作業部会の報告について ●基本構想・基本計画の策定について
第10回	令和4年9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ●第6回通学区域・通学路作業部会の報告について ●第5回学校名・校歌・校章作業部会の報告について
第11回	令和4年12月13日	<ul style="list-style-type: none"> ●校舎設計案の概要について ●第7回通学区域・通学路作業部会の報告について ●第6回学校名・校歌・校章作業部会の報告について
第12回	令和5年1月24日	<ul style="list-style-type: none"> ●校舎設計案の概要について ●基本設計（案）の説明会について

3 次回検討会の予定

令和5年5月下旬の開催を予定している。

第 1 回 PTA 作業部会の報告について

1 作業部会開催概要

	開催日	開催場所	説明内容や検討事項
第 1 回 PTA 作業部会	令和 5 年 2 月 28 日 (火)	志村第四中学校 ランチルーム	志村小・志村四中が小中一貫型学校として改築されることに伴い、PTA の組織体制について検討する。

2 検討の前提

- (1) PTA は自主的な活動組織であるため、志村小・志村四中の小中一貫型学校が開設された場合に、PTA の組織体制をどのようにするか判断は、志村小 PTA と志村四中 PTA により決定するものである。
- (2) PTA メンバーの一員である学校管理職の配置については、校長 1 名、副校長 3 名の体制となる。
- (3) 他の検討項目と異なり、教育委員会で決定するものではないため、現在の考え方をまとめていくものとなる。

3 検討内容

志村小・志村四中が小中一貫型学校として改築されることに伴い、PTA の組織体制について、以下のうちいずれの案を採用するか検討し、作業部会としての見解をまとめる。

- (1) 小学校と中学校の PTA 組織を一体化して運営する。
- (2) 小学校と中学校の PTA 組織を別々に運営し、必要に応じて連携を取る。

小中の PTA 組織を一体化することの適否について、作業部会で出た意見

【一体化する場合の利点】

- ・ PTA の窓口が 1 本化されることにより、学校としてはわかりやすくなる。
- ・ 保護者としては、9 年間のうち 1 度だけ PTA 役員を担えば良いということになり、負担軽減が見込まれる。
- ・ 小中の連携がしやすい。

【一体化する場合の懸念点】

- ・ 志村四中は志村坂下小・北前野小・緑小とも学びのエリアを構成しているため、志村小・志村四中の PTA が一体化していると、志村小以外の学校の保護者は途中から入るようになってしまうのではないかと感じる。
- ・ 志村小以外の小学校から志村四中へ入学する場合や、小学校卒業後に私立中学校へ進学する場合があることを踏まえると、小中 PTA は別組織とした方が運営しやすいと思う。
- ・ 保護者としても、小学生に対する接し方と、中学生に対する接し方は大きく違うため、行事への取り組み方も、小学校 PTA と中学校 PTA で異なる。一体化してしまうと、やりにくい部分が出てきてしまうのではないかと感じる。

- ・ 小中で行事の内容や頻度等が異なるため、一体化して運営するのは難しいと思う。
- ・ 小中 PTA を一体化することにより組織が大きくなり、活動が複雑化し、会合を開く際の調整等が困難になる可能性もあると思う。
- ・ 1 人の会長が小中 PTA 連合・青健の会合に出席する等、会長の負担増が懸念される。
- ・ 会費の徴収や PTA 連合への分担金の扱い等、会計における小中の住み分けが難しい。

【その他 PTA の組織体制・運営方法に関する意見】

- ・ 小中別々の組織とし、相互に協力関係を築いて活動内容の充実及び効率化を図ることについては前向きに検討するべきだと思う。
- ・ 先日、志村小でマラソン大会を実施し、志村四中の生徒も参加することとなったため、小中 PTA が連携して見守りを行った。小中別々の組織として運営しながら、連携できる行事等があれば、その都度協力していけば良いと思う。
- ・ 小中一貫型学校としてスタートして初めて課題や改善点が見えてくる部分もあると思う。開校当初においては小中 PTA が別々の組織として運営し、PTA 運営上の課題が明確になった時点で、一体化について再度検討する等の対応とする方が現実的だと思う。
- ・ 学校運営に関することでは、PTA 以外にも CS や地域支援本部があり、PTA の役割は時代とともに変わってきている。CS や PTA の役割、管轄を考えていくのも良いと思う。

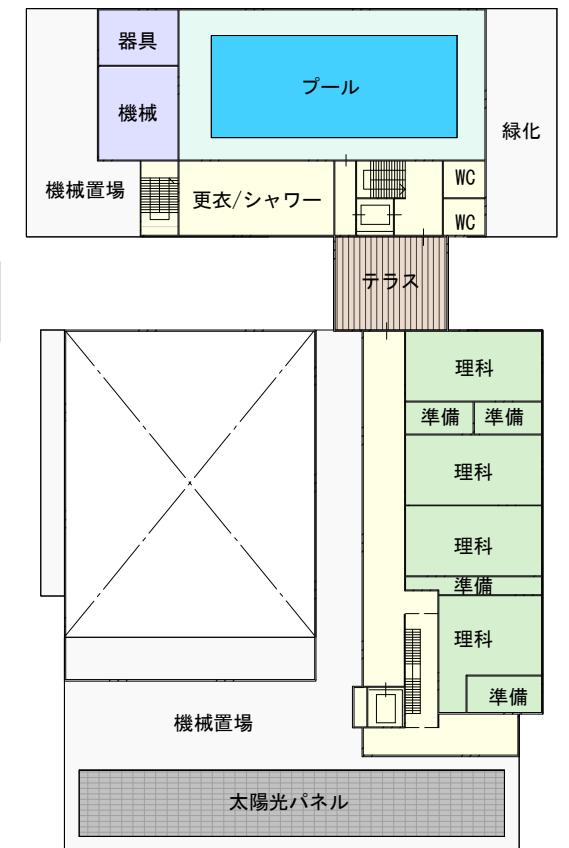
PTA 作業部会としての検討のまとめ、方向性

志村小・志村四中 小中一貫型学校において、小学校と中学校の PTA 組織を別々に運営し、必要に応じて連携を取る。

※基本設計の検討段階の資料です。
計画案は今後の設計進行により変更となる可能性があります。

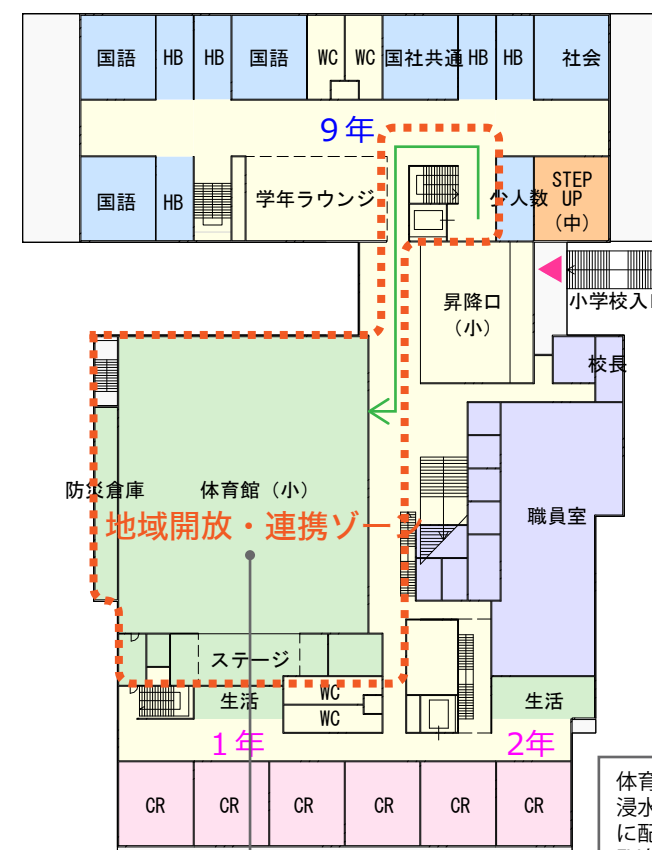


4階平面図



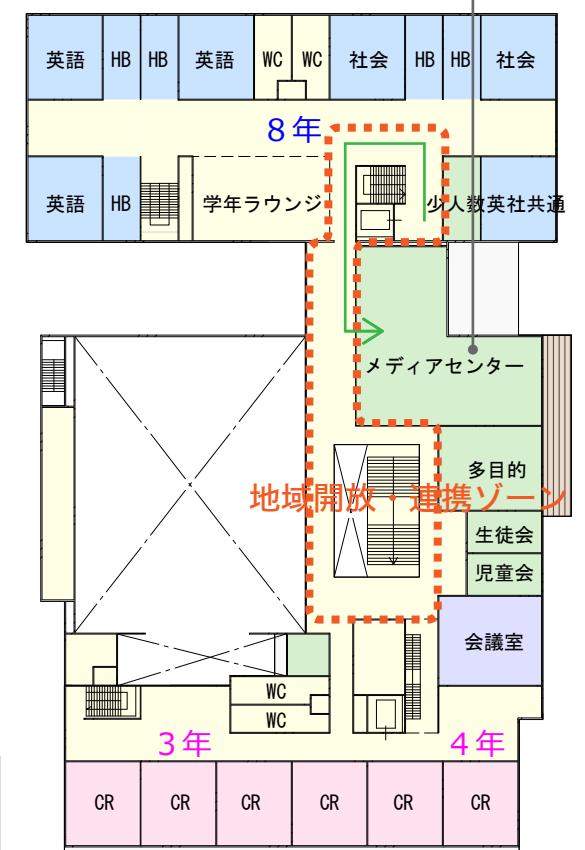
5階平面図

オープンな図書室
を計画。



2階平面図

体育館(避難所)は、浸水時に備え、2階に配置。
EVを設け、バリアフリー動線を確保。



3階平面図

各階平面図

S=1 : 800

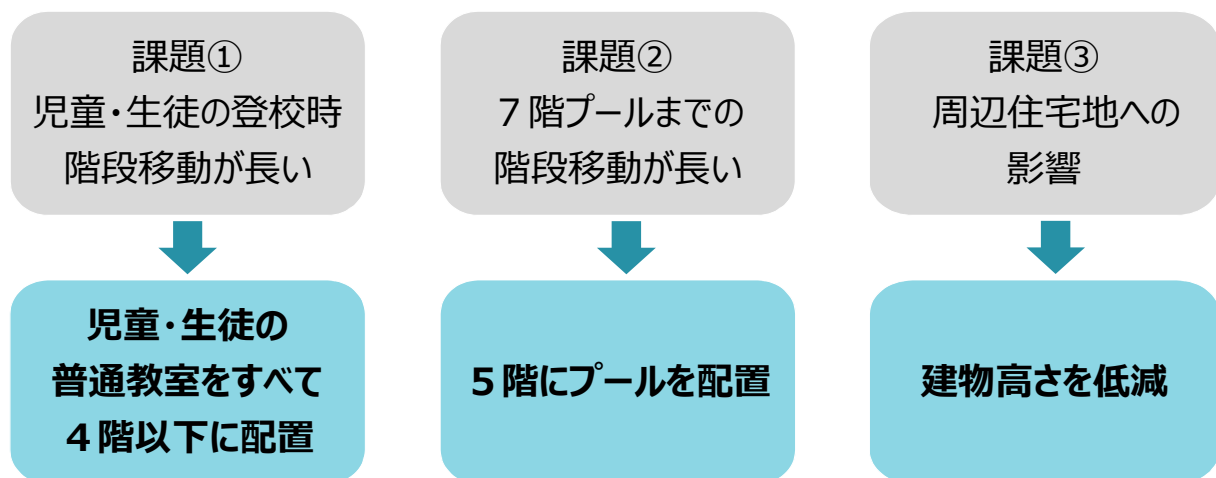
基本設計計画案 について

1. 基本構想・基本計画校舎案の 3 つの課題と解消方針
2. 配置ゾーニング
3. 断面ゾーニング
4. 各階の平面ゾーニング
5. 災害時の避難動線

3

1. 基本構想・基本計画校舎案の 3 つの課題と解消方針

■7階建ての校舎から 5 階建ての校舎へ



4

2. 配置ゾーニング

■小/中/交流のゾーンを分ける

北側：中学校ゾーン

グラウンド/中学校教室

中央：交流ゾーン

プロムナード/地域開放・連携
体育館/図書室/小中共用室

南側：小学校ゾーン

森の広場/小学校教室



5

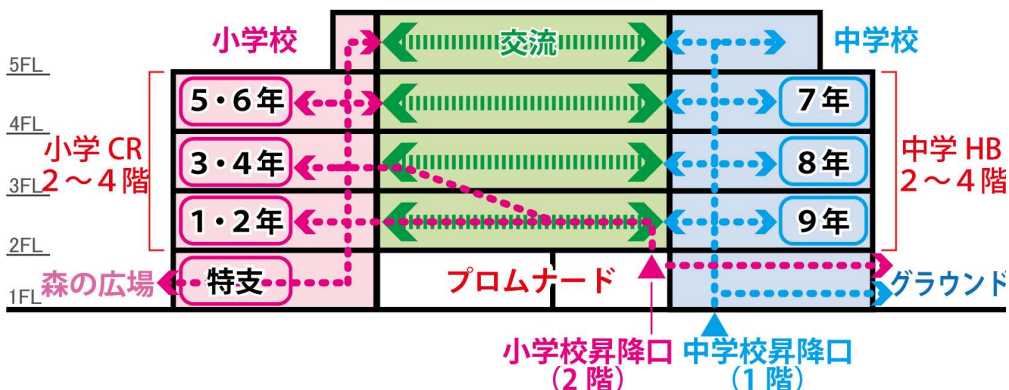
3. 断面ゾーニング

■安全で利用しやすい動線計画

小/中の昇降口
を分離

小/中の動線の
交錯を少なく

普通教室を
コンパクトに配置
移動距離を短く



6

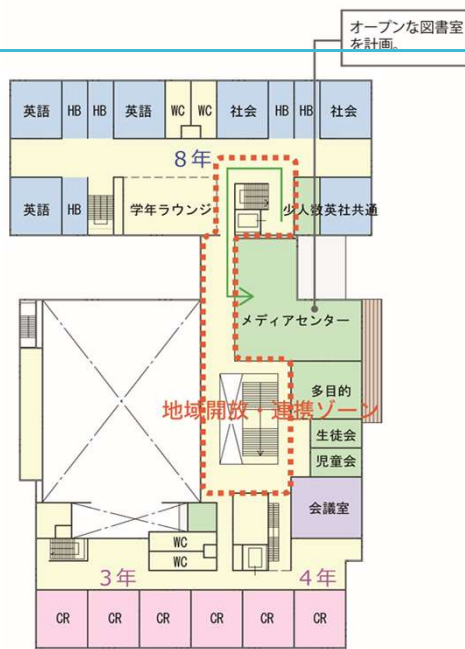
4. 平面計画

3階 主な部屋

8年生教室
(英語・社会)

メディアセンター
多目的室

3・4年生教室



※基本設計途中段階の検討案です。
今後変更となる可能性があります。

9

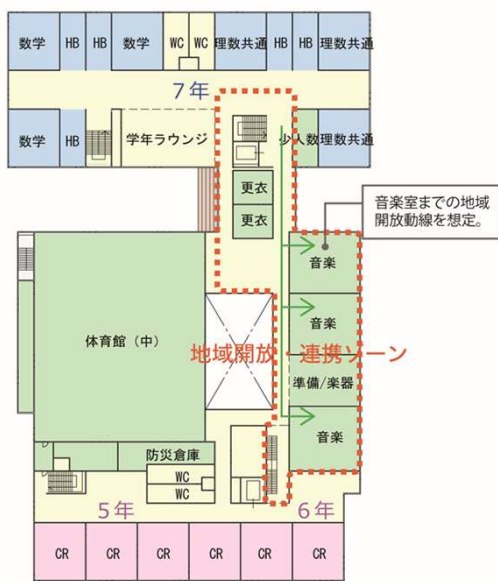
4. 平面計画

4階 主な部屋

7年生教室
(数学・理科)

体育館 (中)
音楽室

5・6年生教室



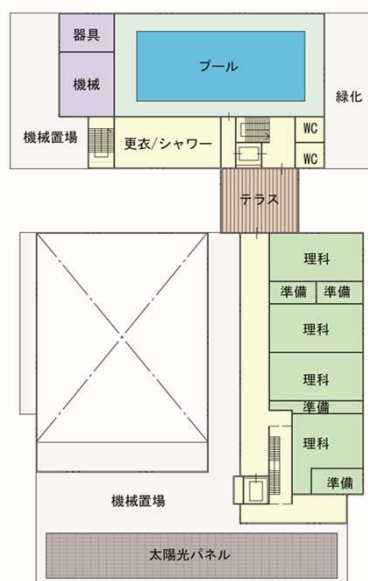
※基本設計途中段階の検討案です。
今後変更となる可能性があります。

10

4. 平面計画

5階 主な部屋

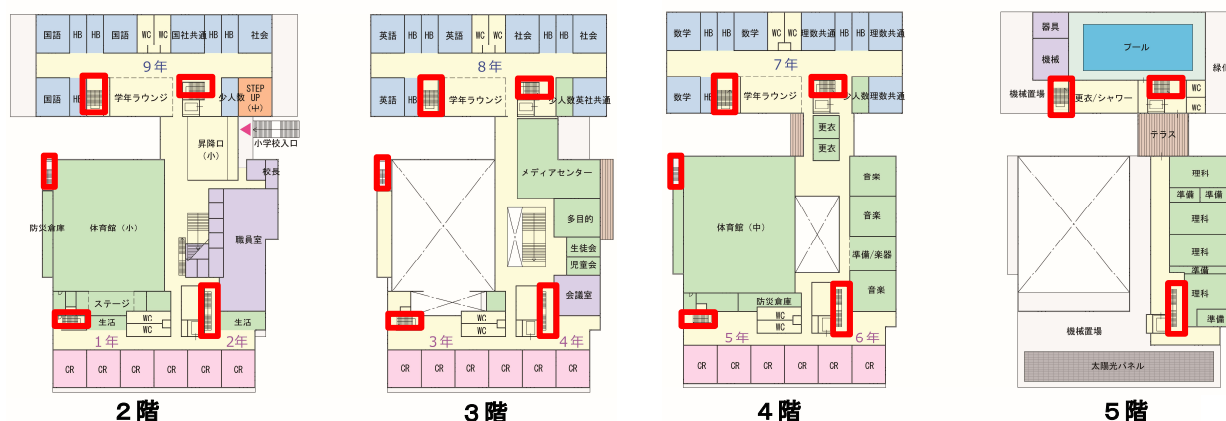
プール
理科室



※基本設計途中段階の検討案です。**11**
今後変更となる可能性があります。

5. 災害時の避難動線

■安全な避難計画（児童・生徒）



■凡例

 避難階段

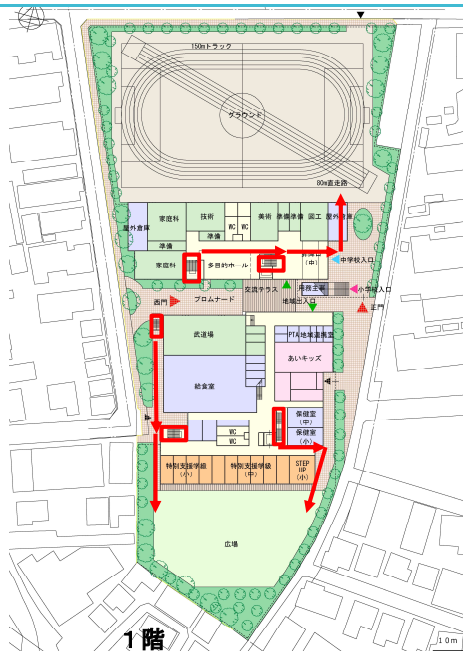
※基本設計途中段階の検討案です。**12**
今後変更となる可能性があります。

5. 災害時の避難動線

■安全な避難計画 (児童・生徒)

■凡例

- 避難階段
- 避難動線



※基本設計途中段階の検討案です。
今後変更となる可能性があります。13

5. 災害時の避難動線

■避難所としての動線計画

■凡例

- 避難所利用者が利用する階段・EV
- 避難所利用者の動線



※基本設計途中段階の検討案です。
今後変更となる可能性があります。14

小学校（南側 2 ～ 4 階）

中学校（北側 2 ～ 4 階）

特別支援学級（南側 1 階）

- 【運営方式】
特別教室型（現在の志村小と同じです。）
- ・基本的に授業は普通教室（各学級の教室）で受けます。
 - ・図画工作、音楽等の授業の際は、特別教室へ移動します。

※ 4 年生の児童を想定しています。

【学校生活イメージ】 ※授業間に休み時間は 5 分間です。（中休みは 20 分間）

時程	行動
登校	小学校入口（昇降口） 2 階から校舎へ入り、各教室へ向かいます。
朝の会	担任が各教室で行います。
1 国語	自分の教室で授業を受けます。場合によっては 3 階のメディアセンター（※）で勉強することもあります。他学年との交流があるかもしれません。 ※図書室と調べ学習ができる部屋を一体的に整備したもの
2 音楽	4 階の音楽室へ移動して授業を受けます。中学生や特別支援学級の児童・生徒の移動と重なることがあります。
中休み	20 分間の中休みです。外遊びをする場合は、2 階の小学校昇降口を通過して、南側の広場へ出ます。
3 理科	自分の教室で授業を受けます。 実験を行う場合は、5 階の理科室で授業を行うため、中学生や特別支援学級の児童・生徒と移動が重なる場合があります。
4 体育	校庭…更衣室又は教室で着替え、2 階昇降口から校庭へ出ます。 体育館…着替えた後、2 階の体育館へ移動します。 プール…5 階へ移動し更衣室で着替え、プール授業を行います。
給食 昼休み	小学校エリアの同じ階にある配膳室から給食を運び、各教室で配膳し給食を食べます。給食終了後は、広場・体育館等で友達と過ごす等した後、5 時間目が始まるまでに授業の準備をします。
5 図工	1 階の図工室で授業を受けます。移動の際に中学生や特別支援学級の児童・生徒と交流する機会や、隣の美術室に展示された中学生の作品を鑑賞する機会があるかもしれません。
6 図工	
帰りの会	担任が各教室で行います。
放課後	【帰宅】 2 階の昇降口から帰宅します。 【あいキッズ】 2 階の昇降口から一旦外へ出て、1 階のあいキッズの昇降口から入ります。あいキッズの部屋と外の広場であいキッズ事業を行います。

※ 1 ・ 2 年生は、各学級の教室で授業を受けることが多いため、上記よりも教室移動の頻度が低くなります。

- 【運営方式】
教科教室型（現在の志村四中の運営方式と異なります。）
- ・各教科で専用の教室をもち、生徒が時間割に従って教室を移動して授業を受ける。

※ 7 年生の生徒を想定しています。

※授業間の休み時間は 10 分間です。

時程	行動
登校	中学校入口（昇降口） 1 階から校舎へ入り、各 HB（※）へ向かいます。 ※HB（ホームベース）とは、クラスごとに割り当てられた生徒各自のロッカー等がある部屋のこと。
学活	実施場所：HB 隣の教科教室 学活は、HB の隣の教科教室で行います。HB の隣の教科教室は、各学級の拠点としての機能を兼ねています。学活終了後、1 限目の授業の実施場所に移動します。
1 体育	校 庭…更衣室で着替え、1 階昇降口から校庭へ出ます。 体育館…着替えた後、4 階の体育館へ移動します。 プール…5 階へ移動し更衣室で着替え、プール授業を行います。 授業終了後、4 階の数学教科教室へ移動します。
2 数学	実施場所：数学教科教室（4 階） 終了後、1 階の家庭科室へ移動します。
3 家庭科	実施場所：家庭科室（1 階）
4 家庭科	小学生・特別支援学級の児童・生徒の移動と重なることがあります。
給食 昼休み	実施場所：朝の学活を行った教室 同じ階にある小学校エリアの配膳室から給食を運び、各教室で配膳し給食を食べます。給食終了後は、図書室・体育館等で友達と過ごす等した後、5 時間目が始まるまでに授業の準備をします。
5 国語	実施場所：国語教科教室（2 階） 授業終了後、4 階の音楽室に向かいます。
6 音楽	実施場所：音楽室（4 階） 小学生・特別支援学級の児童・生徒の移動と重なることがあります。
学活	実施場所：朝の学活と同じ教室 終了後、放課後の部活動のためそれぞれの活動場所へ移動します。
放課後 （部活）	実施場所： 運動部系…校庭、（仮称）第二グラウンド（※）、体育館 文科系…各活動場所 ※（仮称）第二グラウンドは、志村小の跡地に整備する予定です。小中一貫型学校の校舎完成後、志村小が新校舎へ引っ越した後に（仮称）第二グラウンドの整備を行います。

- 【運営方式】
特別教室型（現在の志村小・志村四中と同じです。）
- ・基本的に授業は普通教室（各学級の教室）で受けます。
 - ・図画工作、音楽等の授業の際は、特別教室へ移動します。

【学校生活イメージ（小学生）】

時程	行動
登校	特別支援学級専用の入口（1 階）から校舎へ入り、南側 1 階の各教室へ向かいます。
朝の会	担任が各教室で行います。
1 国語	自分の教室で授業を受けます。
2 算数	自分の教室で授業を受けます。
中休み	20 分間の中休みです。外遊びをする場合は、1 階の昇降口を通過して、南側の広場へ出ます。
3 体育	校庭…更衣室又は教室で着替え、1 階の昇降口から校庭へ出ます。 体育館…着替えた後、2 階の体育館へ移動します。 プール…5 階へ移動し更衣室で着替え、プール授業を行います。
4 生活	自分の教室で授業を受けます。
給食	給食室から給食を運び、各教室で配膳し給食を食べます。給食終了後は、広場・体育館等で友達と過ごす等した後、5 時間目が始まるまでに授業の準備をします。
5 音楽	4 階の音楽室へ移動して授業を受けます。通常学級の児童・生徒の移動と重なることがあります。
6 音楽	
帰りの会	担任が各教室で行います。
放課後	【帰宅】 1 階の昇降口から帰宅します。 【あいキッズ】 1 階の昇降口から一旦外へ出て、同じく 1 階のあいキッズの昇降口から入ります。あいキッズの部屋と外の広場であいキッズ事業を行います。

【学校生活イメージ（中学生）】

時程	行動
登校	特別支援学級専用の入口（1 階）から校舎へ入り、南側 1 階の各教室へ向かいます。
学活	担任が各教室で行います。
1 美術	1 階の美術室へ移動して授業を受けます。通常学級の児童・生徒の移動と重なることがあります。
2 美術	
3 国語	自分の教室で授業を受けます。
4 数学	自分の教室で授業を受けます。
給食 昼休み	給食室から給食を運び、各教室で配膳し給食を食べます。 給食終了後は、図書室・体育館等で友達と過ごす等した後、5 時間目が始まるまでに授業の準備をします。
5 体育	校庭…更衣室又は教室で着替え、1 階の昇降口から校庭へ出ます。 体育館…着替えた後、4 階の体育館へ移動します。 プール…5 階へ移動し更衣室で着替え、プール授業を行います。
6 社会	自分の教室で授業を受けます。
学活	自分の教室で行います。 終了後、放課後の部活動の活動場所へ移動します。
放課後 （部活）	7 組クラブ（トレーニング部、文化部）の実施場所に移動して部活動を実施します。

＜校舎配置・教室配置の利点＞

- ・小学校エリアと中学校エリアを分け、小中をつなぐ職員室等の管理署室系を中央に配置し、必要に応じて柔軟に連携を取ることができます。
- ・7 階建て案から 5 階建て案に変更し、児童・生徒の生活エリアの階層を下げたことにより移動の負担軽減や学校生活の利便性を図ります。

＜今後の検討事項＞

- ・定期的な小中交流の取り組み
- ・時間割や休み時間のずれ（小学校 45 分授業、中学生 50 分授業）への対応

＜日常的な小中交流が期待できる場所＞

5F 全面（理科室、プール）
4F 中央（体育館（中）、音楽室）
3F 中央（メディアセンター）
2F 中央（体育館（小））
1F 中央及び北側（武道場、家庭科室、技術室、図工室、美術室）

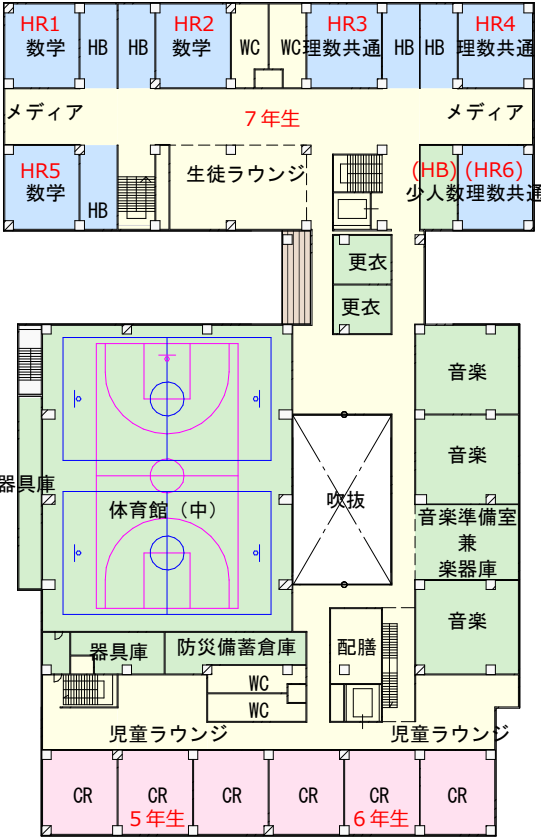
上記の他、校舎の南北をつなぐコリドーにより各階の小中エリアが連携

【最新検討図面（2023/03/27）】

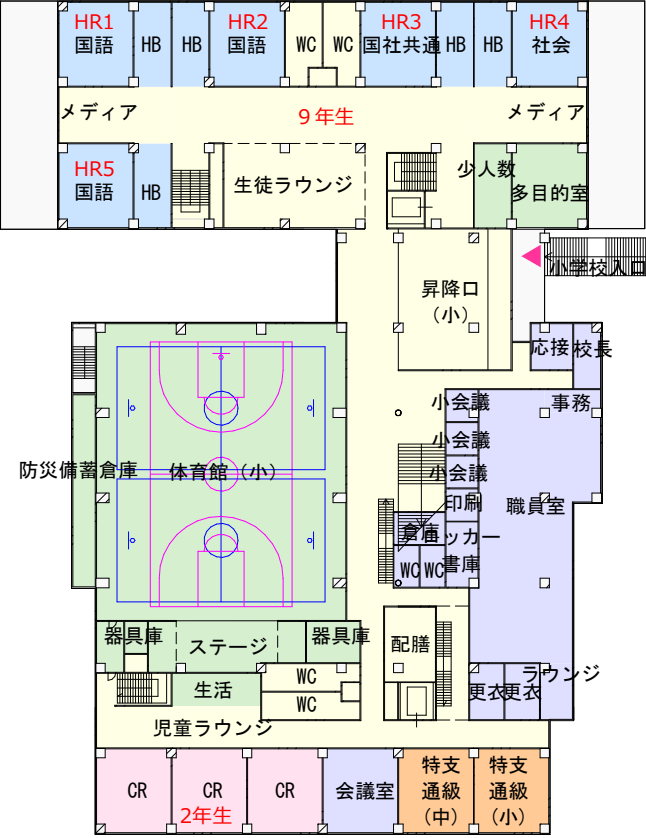
※基本設計の検討段階の資料です。
計画案は今後の設計進行により変更となる可能性があります。



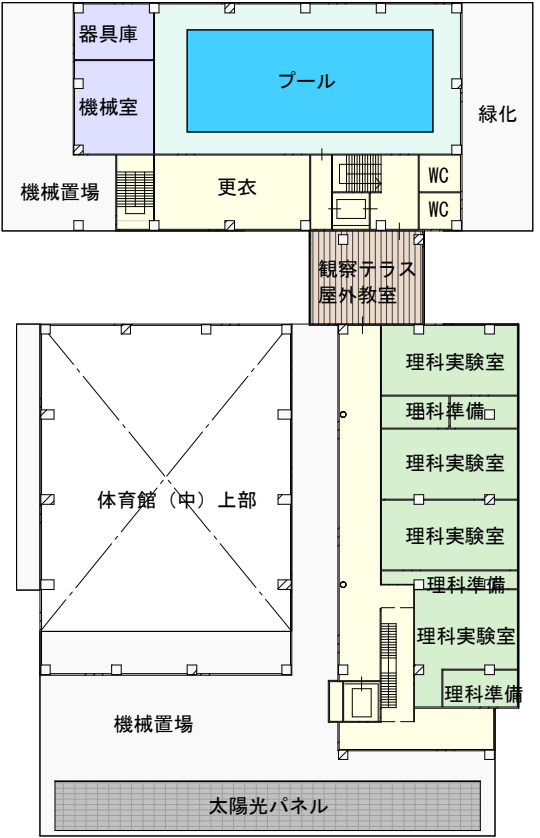
1階平面図兼配置図



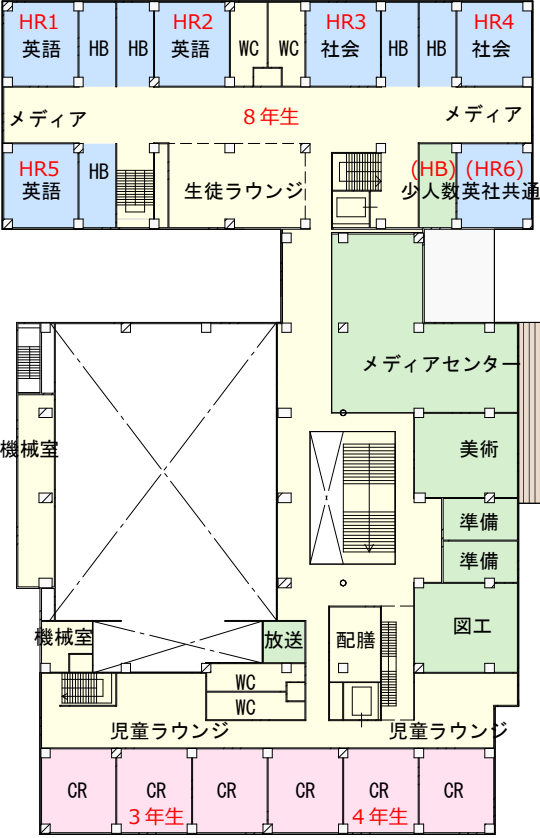
4階平面図



2階平面図



5階平面図



3階平面図

各階平面図 S=1 : 800